

まちの将来像について

前回の審議会でいただいたご意見、アンケート結果、市民懇談会での意見を考慮し、以下の4つの将来像案の案を作成しました。どの将来像が最もふさわしいか、また、修正が必要な点があれば、**ご意見**をお願いいたします。

仮案1(第六次土岐市総合計画までの施策の方向性(自然や陶磁器など)を引き継いだもの)
土岐の魅力・強みをイメージした将来像。その1

伝統を守り、未来を切り拓くまち（土岐市）

土岐市の歴史や文化を大切にしながら、次世代が安心して暮らせるまちを目指します。

1400年以上の歴史をもつ陶磁器産地として知られる土岐市は、その伝統技術や文化を守りつつ、新たな産業の誘致や観光活性化を推進し、地域の持続可能な発展を図ります。

この土岐市で、次世代が暮らし続けられように、歴史や文化に根差す伝統をまもりつつも、市民とともに未来に向けて持続可能なまちを作りあげていくことを目指します。

仮案2(第六次土岐市総合計画までの施策の方向性(自然や陶磁器など)を引き継いだもの)
土岐の魅力・強みをイメージした将来像。その2

伝統と自然の調和、新たな未来を紡ぐまち（土岐市）

豊かな歴史や自然環境を尊重しつつ、未来への発展を目指します。

土岐市は1400年以上の歴史をもつ、生産量日本一の陶磁器の産地として知られており、その伝統技術は今なお受け継がれて、地域の誇りともなっています。また、土岐市は美しい自然環境にも恵まれており、豊かな森林や温泉などが地域の魅力を高めています。この自然と伝統が調和し、持続可能な地域づくりを進めていきます。

今後は、伝統を大切にしながら、未来へ向けた発展を追求する土岐市で、地域全体が一体となって新たな未来を創造していきます。

仮案3(第六次土岐市総合計画までの施策の方向性から変化したもの)

市に関わるあらゆる人と一緒にまちづくりを進めていくことをイメージした将来像。

ひともまちも進化し続ける 土岐市

土岐市の人々や地域が共に成長し、持続可能な未来を築きます。

「ひと」は住民だけでなく、働き、学び、訪れる全ての人を含みます。「まち」は、土岐市という意味だけではなく、地域のコミュニティーのことも指しています。土岐市に暮らし、働き、学び、訪れるあらゆる「人」が絶え間なく交流することにより、新たなまちへと進化し続け、持続可能なまち、幸せを実感できるまちを目指します。

仮案 4(第六次土岐市総合計画までの施策の方向性から変化したもの)

積極的に変革していくことを市民にも促していくことをイメージした将来像。

変わろう素敵な未来のために 土岐市

変化の激しい現代において、市民とともに積極的に変革し、より良い社会を実現します。

古くからの陶磁器の産地である土岐市において、伝統的な技術や文化は地域の誇りです。しかし、時代とともに産業のあり方や働き方は変わってきています。そのため、この誇りを守りつつも、時代の変化に合わせた新しい取り組み及び市民の声を取り入れたまちづくりを進め、地域全体の発展と、誰もが住みやすい素敵な未来を目指します。

参考1 土岐市における過去の総合計画の将来像

第五次総合計画 策定時

”緑、美濃焼、先端技術”みんなで創る快適・交流都市

第五次総合計画 中間見直し¹

”緑、美濃焼、みんなの笑顔” 未来を拓く快適・交流都市

「緑」は土岐市の豊かな自然の象徴です。つくることから鑑賞、体験まで陶磁器産業・文化・観光の幅広い象徴が「美濃焼」です。さらに「先端技術」は土岐市の持つ新たな、大いなる可能性の象徴です。「緑」「美濃焼」「先端技術」は、土岐市の魅力であり、対外的に強く訴えかける重要な交流財産といえます。

今後は、恵まれた自然を大切に守りながら、伝統と先端技術を両輪とした活力あるまちづくりを進め、子どもから高齢者まで土岐市に住む一人ひとりが、元気で、豊かさや潤い、安らかさやゆとりを実感できる快適なまちを、みんなで協力し、助けあって築き上げていくことを目指します。

こうしたまちづくりを進めるため、新たな時代に向けた土岐市の将来都市像を『“緑、美濃焼、先端技術”みんなで創る快適・交流都市』とします。

第六次総合計画

人と自然と土が織りなす交流文化都市

本市においては、本市の強みである美濃焼や豊かな自然環境、利便性の高い広域交通網、そして、本市に集う人々といった地域にある多様な資源を活用し、市民一人ひとりの心の豊かさや暮らしのゆとりを叶えることができるよう、まちの将来像を「人と自然と土が織りなす 交流文化都市」と定めます。

『人』は、土岐市に住み、土岐市で働き、土岐市で学び、土岐市に訪れる、土岐市に関わるすべての人を意味しています。『自然』は、市域の多くを占める緑豊かな丘陵や土岐三国山県立自然公園など、市内外に誇る豊かな自然環境を意味しています。『土』は、1300年以上の伝統を持つ美濃焼と美濃焼に関する歴史や産業を意味しています。

糸を織り上げて美しい織物を作るように、これら『人』、『自然』、『土』の3つの魅力を掛け合わせ、地域内外に情報発信することで、自然の恵みを享受し、美濃焼をはじめとした土岐市に受け継がれてきた文化や歴史を誇りに感じ、市内外の人が交流し、みんなで協力し、助け合い、幸せを実感できるまちを築き上げていくことを目指します。

¹ 第五次総合計画の将来像は、5年後の中間見直し時に変更されている。

参考2 県内他都市の将来像

安八町	笑顔と活力が循環し光輝くまち
池田町	ぬくもりがあふれるまち 池田町～ふれあいが未来を育む、人と人がつながり合い成長する都市へ
揖斐川町	自然健幸のまち いびがわ
恵那市	人・地域・自然が輝く交流都市 ～誇り・愛着を持ち住み続けるまち～
大垣市	みんなで創る 希望あふれる産業文化都市
大野町	快適で 笑顔あふれるやすらぎのまち おおの
海津市	水と緑と人がきらめく 輪でつながるまち 海津
各務原市	笑顔があふれる元気なまち ～しあわせ実感 かかみがはら～
笠松町	清流木曽川に抱かれた『豊かさ』と『やすらぎ』あふれる創造文化都市
可児市	住みごこち一番・可児 若い世代が住みたいと感じる魅力あるまちの創造
川辺町	清流と人が織りなす 活力あるまち
北方町	“つながり”で築く躍動するまち 北方
岐南町	みんなで作る魅力あるまち・ぎなん
岐阜市	人がつながる 創造が生まれる しなやかさのあるまち
郡上市	みんなで考え、みんなで作る郡上 ～ずっと郡上 もっと郡上～
下呂市	もっと住みたい 訪れたい みんなのふるさと わくわく下呂市
神戸町	暮らしやすさ実感 ごうど(GO&DO)マイタウン
坂祝町	新しい風を力に 魅力にあふれ 住み心地のよいまち さかほぎ
白川町	「活力」をカタチに みんなの思いが 活きる つながる 広がるまち 白川町
白川村	人口は維持以上を目指し、持続可能な村をつくる
関ヶ原町	笑顔あふれ 活気みなぎる 古戦場のまち せきがはら
関市	「産業」を鍛え、「学び」を伸ばし、「文化」を磨き、未来を切り拓く「協働」のまち ～# Smart SEKIism～
高山市	人・自然・文化がおりなす 活力とやさしさのあるまち 飛騨高山
多治見市	市民が主役！躍動するまち 多治見
垂井町	ひととまちが輝く 地域共創都市 ～さらなる やさしさと活気を求めて～
富加町	JUSTomika Life みんなで創る 誰もが住みよい ちょうどいいまち とみか
中津川市	かがやく人々 やすらげる自然 活気あふれる 中津川
羽島市	心安らぐ 幸せ実感都市 はしま
東白川村	いきいきと働くひとがいる 子どもたちの笑い声が響き 美しい自然と受け継がれた歴史の中に 豊かな村民の暮らしがある そして東白川村は次の未来へ！
飛騨市	みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち
七宗町	住みたい 帰りたい 訪れたい 美しいまち ひちそう
瑞浪市	幸せ実感都市みずなみ ～いっしょに創ろう 夢ある未来～
瑞穂市	誰もが未来を描けるまち 瑞穂
御嵩町	つながる・あふれる・輝くまち
美濃加茂市	すべての健康のために歩き続けるまち
美濃市	一人ひとりが挑戦 夢かなえるまち
本巣市	自然と都市の調和の中で 人がつながる 活力あるまち・本巣
八百津町	ひとと自然が響き合い未来へ奏でる人道のまち やおつ
山県市	子育て応援のまち 山県市
養老町	誇りと愛着が持てる 絆を大切にするまち 養老
輪之内町	自然と住みやすさが共存でき、こどもがのびのびと育つまち